

新収益創造力

■Vol. 355■

タイヤのグリップ力を回復

油外収益向上の決め手は、ほかのSSにはない新たなサービスを提供することにあるが、その絶好のチャンスは旭川の機械設計会社が与えてくれた。

(有)エー・アイ・エス(松井隆社長)は2004年度のふるさと財団の補助金を受けて、タイヤ表面再生研磨加工機の第1号機を製作した。「けんま君」と名付けられたこの機械は、旭川市内の自動車用品店で稼働を始めており、ユーザーの人気を集めている。

表面が磨耗したり、劣化したタイヤを研磨ベルトで削ることで、元来そのタイヤが持っていた最高性能を再び引き出すことができるのが「けんま君」の最大の特徴。2〜3シーズン使用したスタッドレスタイヤ

は、トレッド面の高さ

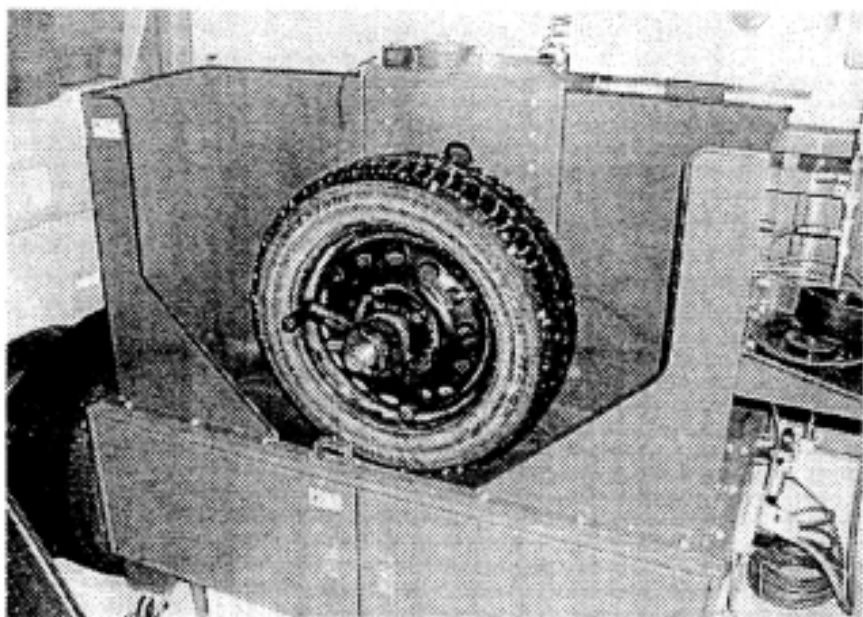
が十分残っていたとしても表層部のゴム質が劣化や変形をしてグリップ性能が低下するが、その表面を0.2〜0.4ミ

リ程度削って細かい凹凸をつけることでグリップ力を回復させる。また、片減り磨耗や両肩部磨耗など夏タイヤの偏磨耗の修正にも効果を発揮。ある大手タイヤメーカーは特にこの機能を認めており、「けんま君」の今後を注目しているという。

スタッドレス、夏タイヤと年中通して活躍できるのがSSにとってうれしい特長だ。第1号機を設置した自動車用品店では、今年の1月7日からサービスを開始。14インチまでのタイヤは3000円、15インチ以上は4000円を1台分のサービス料(タイヤ脱着料込み)に設定しているが、2月20日までに早くも130台以上がスタッドレスタイヤの研磨を試している。

研磨をしたユーザーからのアンケート回答によると、「制動距離が短くなった」「横滑りがしにくくなった」など、ほとんどがその効果を認めている。

「けんま君」は自動運転で誰でも簡単に操作できる。タイヤ一本の研磨時間は1〜3分と短い。販売価格は230万円。全国各地からでも生産の注文を受けつける。



「けんま君」は1・2層幅の省スペース設計で場所をとらない

収益力情報 ①タイヤ表面再生研磨加工機「けんま君」②(有)エー・アイ・エス③旭川市緑が丘東1条3丁目1-6④電話=0166-60-5677⑤<http://ais1.jp>

取組者情報 現物はまだ1台しかないが、全国のSSからの受注生産が可能。